

# たかすっ子

学校だより 第7号  
令和6年12月17日発行  
千葉市立高洲第四小学校



## 50周年記念式典を終えて

校長 高見 智美

12月に入り、ここ数日は特に寒さが感じられるようになりましたが、保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。学校では、特設球技クラブの練習が始まり、5、6年生の児童が元気に練習に励んでおります。

11月22日の50周年記念式典には、保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。「未来へすすめ 笑顔かがやく たかすっ子」のスローガンのもと、2年がかりで進めてきた50周年記念プロジェクトは、記念式典をもって幕を閉じました。体育館の天井には子どもたちの作ったカラーの連凧、壁には校舎や学校生活の様子が描かれた絵画、一人一人のメッセージを飾りました。四小への思いの詰まった、とてもあたたかい会場となりました。各学年の発表では、50歳の誕生日を祝うダンスやクイズ等、子どもたちが工夫を凝らして生き生きと表現することができました。午後は弓削田 健介さんによる記念コンサートを行いました。弓削田さんの作詞作曲「手をつなごう ～共に生きる～」 「しあわせになあれ」の全校の歌声が、体育館いっぱいに優しく響きわたりました。一人一人の思い出に残る、とても素敵な一日となりました。子どもたちにも、卒業生にも、保護者の方にも、地域の方にも、みんなに愛されている高洲第四小学校。「50周年をお祝いしてくれてありがとう」って言うような、そんな気がしました。6年生が、「この学校でみんなと出会えたことが奇跡だ」という、思いを込めて合奏した「キセキ」、この場に立ち会えたことの「奇跡」を、大変幸せに思います。これまで中心となって準備を進めてくださった、創立50周年記念事業実行委員会の皆様には、深く感謝申し上げます。これからも輝かしい歴史が築けるよう、日々の教育活動を進めてまいります。

さて、24日から、子どもたちの待ちに待った「冬休み」が始まります。旅行や帰省など楽しいイベントを計画されているご家庭も多いかと思います。子どもたちには、休み中の安全面について、集会で生徒指導主任より話をします。事故やけがなど、安全に気を付けて楽しく過ごし、思い出に残る冬休みにしてほしいと思います。また、百人一首、かるた、こまなど、日本の文化に触れられるのも、この時期ならではの存分に雰囲気味わってほしいものです。折に触れて習わしなどをお話しいただけるとありがたいです。日本のよさを知ることで、他国のよさを認める心も育っていきます。

いよいよ今年も残すところ、あとわずかとなりました。よいお年をお迎えください。



<記念給食>

## <12~2月の行事予定>

# お知らせとお願い

### <冬季休業中 学校閉庁日および休み中の連絡について>

12月25日（水）～1月5日（日）は学校閉庁日となります。職員が不在となりますので、お問い合わせは学校閉庁日以外にお願いします。学校閉庁日における緊急の連絡先や詳細については、「冬休みのしおり」または、学校HPをご覧ください。

### <給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ>

12月25日（水）は、給食費・学校徴収金等の第5期の振替日です。口座残高の確認をお願いいたします。引き落としができない場合は、1月15日（水）に再振替を行います。

（学校給食費に関するお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）

# 学校の様子

## 〈5・6年 トップスポーツアスリートによる体験学習〉

6日（金）には、元プロバスケットボール選手の大澤歩さんが、11日（水）には、千葉ジェッツ田代将也コーチを指導者に、バスケットボールの体験学習を行いました。子ども達は力の入れ方や手の使い方を教えてもらい、シュートやドリブルのコツなどを楽しく学ぶことができました。バスケの動きを身につけ、ゴールを決める喜びを味わっていました。シュートが入るたびに嬉しそうな表情を浮かべており、トップスポーツアスリートとの貴重な体験をすることができました。

## 〈創立50周年記念式典〉



50周年ヒストリー  
(スライドショー)



4年生



1年生



2年生



3年生



5年生



6年生



四小クイズ



記念コンサート

